

第54回 定時株主総会

SANNO

株式会社 山王

～貴金属表面処理加工分野のリーディングカンパニー～

平成24年10月25日(木)
市場:JASDAQ
証券コード:3441

株主のみなさまへお願い



会場内では、スマートフォン
など携帯電話の電源をお切
りいただくか、
マナーモードにしてください。

会場内での「喫煙」、
「撮影」、「録音」は
ご遠慮ください。



入場票のご説明

- **ご出席番号票は、株主総会終了までお持ち下さい。**
- **ご発言の際は、ご出席番号票に記載の番号とお名前をお申し出ください。**
- **再入場の際は、ご出席番号票が必要となります。ご出席番号票を受付にてご提示下さい。**

開 会

議決権数

平成24年7月31日現在：発行済株式総数

5,000,000株

* 自己株式181,050株含む

本総会において議決権を有する株主数

1,784名

議決権数

48,181個

▶ 監査報告

常勤監査役

徳永 健人

▶ 事業報告

1. 企業集団の現況

チャイナリスクについて

▶ 人的・物的被害について

- 当社拠点・山王電子(無錫)への物的損害は全くなし

▶ 日常の生産活動への影響

- 通常レベルの稼働で変化なし

▶ 今後の生産活動及び業績への影響

- 中国経済の減速懸念が当面の課題

+

- サプライチェーンの関係で、日系企業の減産傾向が懸念材料

(1)事業の経過およびその成果

経済の状況

世界： 景気減速懸念が高まる

- ▶ 欧州： 欧州債務危機で景気が低迷
- ▶ 米国： 雇用環境の改善に遅れ
- ▶ 中国・インドなど新興国： 投資が鈍化

+

日本： 依然として不安定

緩やかな需要の持ち直したが・・・

- ▶ 欧州財政問題による世界的な景気下振れリスク
- ▶ 円高や株式市場の低迷による景気減速懸念

(1)事業の経過およびその成果

業界動向

電子工業界： 総じて厳しい事業環境

- ▶ IT機器の新規需要や買い替え需要が拡大
 - ▶ 高性能携帯電話(スマートフォン)、タブレットPC
- ▶ カーエレクトロニクス部品市場も回復基調
 - ▶ 東日本震災からの復興、エコカー補助金効果

回復基調で
あったが・・・



- ▶ ノートPCや薄型テレビ関連
 - ▶ 在庫調整や需要低迷による価格下落等が続く

(1) 事業の経過およびその成果

当社グループの取組み

最重要課題： 徹底的な合理化の推進

- ▶ 人件費の大幅な圧縮
- ▶ 生産体制の効率化

顧客満足度の向上

- ▶ 新技術開発
- ▶ 工程改善

積極的な営業活動

- ▶ 一貫加工体制の推進
- ▶ QCDの向上

(1)事業の経過およびその成果

売上高

7,821百万円
(前年同期比 21.3%増)

営業利益

296百万円
(前年同期:営業損失 495百万円)

経常利益

338百万円
(前年同期:経常損失 508百万円)

当期利益

601百万円
(前年同期:当期純損失2,541百万円)

1. 企業集団の現況

3ページ

- ② 設備投資の状況
- ③ 資金調達の状況

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ (4) 対応すべき課題

(4) 対処すべき課題

厳しい事業環境続く



引き続き重点課題に注力

**グループ受注体制
の強化**

+

**新成長戦略構築
収益力強化**

①グループ全体としての受注体制の強化

②新たな付加価値の追求

③品質と生産性の更なる改善の追求

(4) 対処すべき課題

① グループ全体としての受注体制の強化

海外事業展開を一層強化し
グループ全体の最適受注へ

山王電子(中国・無錫)



SPMC(フィリピン)



日・フィリピン・中
生産拠点は強み

新興国の重要性は
引き続き高まる

+

グループの
連携体制を強化

(4) 対処すべき課題

② 新たな付加価値の追求

上流、下流へサプライチェーンを強化

▶ 他社とのアライアンス

「当社の主要市場」
コネクタの金めっき市場

▶ プレス事業の活用

事業拡大へ
受注体制を強化

(4) 対処すべき課題

③品質と生産性の更なる改善の追求

大きな成果が出ている

▶ **表面処理加工工程の改善**

**さらに受注体制から
生産、管理部門まで
生産性を見直し**



更なる品質の向上、収益性の改善を追求

1. 企業集団の現況

4～8ページ

- (2) 財産及び損益の状況の推移
- (3) 重要な親会社及び子会社の状況
- (5) 主要な事業内容
- (6) 主要な営業所及び工場
- (7) 使用人の状況
- (8) 主要な借入先の状況
- (9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

2. 会社の現況

9～15ページ

- (1) 会社の株式に関する事項**
- (2) 会社の新株予約権等に関する事項**
- (3) 会社役員に関する事項**
- (4) 会計監査人の状況**
- (5) 業務の適正を確保するための体制**

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ 第54期連結計算書類の 内容報告の件

貸借対照表(連結)①(資産・負債・純資産)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	7,012	流動負債	3,037
固定資産	3,175	固定負債	827
有形固定資産	2,710	負債合計	3,864
無形固定資産	66	純資産合計	6,323
投資その他の資産	397		
資産合計	10,187	負債・純資産合計	10,187

(平成24年7月31日現在)

貸借対照表(連結)②(純資産)

(単位:百万円)

科目	金額
株主資本	6,897
資本金	962
資本剰余金	870
利益剰余金	5,121
自己株式	△56
その他の包括利益累計額	△574
その他有価証券評価差額金	0
為替換算調整勘定	△575
純資産合計	6,323

(平成24年7月31日現在)

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	7,821
営業利益	296
経常利益	338
特別利益	419
特別損失(減損損失等)	122
法人税＋法人税等調整額	33
当期純利益	601

(平成23年8月1日から平成24年7月31日まで)

第54期計算書類(連結)

連結株主資本等変動計算書: 18ページ

連結注記表: 19～26ページ

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

第54期計算書類(単体)

内容報告の件

個別注記表： 30～36ページ

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ 足元の状況と今後の展開

足元の事業環境

① 地域

- ▶ 国内 ニッケルバリアを中心に付加価値製品に需要あり
- ▶ 海外 中国・フィリピンともスマホ関連の需要は根強い

② 顧客

- ▶ 国内 主要顧客の海外への生産移管が進行
- ▶ 海外 アジア需要を背景に日系企業との取引は順調に拡大

③ 製品

- ▶ スマートフォン・タブレット端末など先端案件は順調に拡大中
- ▶ 汎用品もフィリピンで東南アジアからの引き合い多い

平成25年7月期業績予想

- ▶ 不確定要素多く、業績に対しては慎重な見通し
- ▶ 売上高:7,346百万円（前期比△6.1%）
- ▶ 営業利益： 減収想定だが、前期予想より増加を見込む

（単位：百万円）

	H24/7・実績	H25/7・計画	差異
売上高	7,821	7,346	△475
営業利益	296	84	△212
経常利益	338	83	△255
当期純利益	601	55	△546

発展する東アジア市場で事業を拡大

東アジア：世界の工場・世界最大の消費地
めっき需要は、順調に拡大している

(例) スマートフォン・タブレット端末の最大の生産地・消費地



地域別戦略

山王
(国内)

めっき加工の「高付加価値」拠点
「脱めっき分野」への事業拡大

+

山王電子
(中国)

「スポットめっき」を軸に
「プレス・めっき一貫加工体制」確立

SPMC
(フィリピン)

日系企業の進出を踏まえ
「日本から技術移転」を推進

海外で車載分野への進出をスタート

スマホ・タブレットに次ぐ「第2の収益源」をめざす

山王電子(中国):「車載部品用ライン」に改造、稼働開始

当社の技術力・品質に対する高評価

+

日系企業としての安心感・管理体制の高さ

フィリピンでも東南アジアの車載分野獲得を推進



収益源を多様化させることでリスクヘッジを
図ると共に、海外事業の第2の柱として期待

社長直轄組織「新規開発室」が誕生

社内若手プロジェクトチームの提言が具体化

「新規開発室」(平成24年7月～)

DNAである「加工技術」は活かしながらも



「脱めっき」を含め、全く新しい柔軟な発想で
新規収益事業を開拓するための組織を新設

業務改革推進プロジェクト

品質改善
プロジェクト

生産性向上
プロジェクト

営業力強化
プロジェクト

人事評価制度
プロジェクト



**今後とも変わらぬ
ご支援を賜りますよう
お願い申し上げます**

▶ 決議事項

第1号議案

剰余金の処分の件

1. 剰余金の処分に関する事項

繰越利益剰余金 $\Delta 4,216$ 百万円



①減少する剰余金の項目とその額

別途積立金 9,450百万円

②増加する剰余金の項目とその額

繰越利益剰余金 9,450百万円

第1号議案

剰余金の処分の件

2. 期末配当に関する事項

①配当財産の種類

「金銭」といたします。

②配当財産の割当てに関する事項および その総額

当社普通株式1株につき6円

配当総額 28,913,700円

③剰余金の配当が効力を生じる日

平成24年10月26日

第2号議案

監査役3名選任の件（任期満了に伴う新任）

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | <small>ふるや</small>
古屋 | <small>ひでき</small>
英樹 |
| 2 | <small>たばた</small>
田畑 | <small>たかゆき</small>
孝之（社外監査役） |
| 3 | <small>こうず</small>
神津 | <small>しげと</small>
重人（社外監査役） |

第3号議案

退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件

とくなが たけひと

1 徳永 健人

平成17年6月 当社常勤監査役(現任)

ひらた くにあき

2 平田 邦昭

平成16年12月 当社常勤監査役

平成20年10月 当社非常勤監査役(現任)

▶ ご発言・ご質問

お願い

- **ご出席番号票とお名前**をお知らせください。
- なるべく多くの株主様から
ご質問をいただきたく、関連質問も含めて
お一人様3回までのご質問で
お願い致します。

▶ 議案採決

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

監査役3名選任の件

新任監査役

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | <small>ふるや</small>
古屋 | <small>ひでき</small>
英樹 |
| 2 | <small>たばた</small>
田畑 | <small>たかゆき</small>
孝之（社外監査役） |
| 3 | <small>こうず</small>
神津 | <small>しげと</small>
重人（社外監査役） |

第3号議案

退任監査役に対し

退職慰労金贈呈の件

閉 会

新任監査役のご紹介

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | <small>ふるや</small>
古屋 | <small>ひでき</small>
英樹 |
| 2 | <small>たばた</small>
田畑 | <small>たかゆき</small>
孝之（社外監査役） |
| 3 | <small>こうず</small>
神津 | <small>しげと</small>
重人（社外監査役） |

第54回 定時株主総会

SANNO

株式会社 山王

～貴金属表面処理加工分野のリーディングカンパニー～

- ・ありがとうございました。
- ・これからも株式会社山王を引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。